

木工房のご利用について

■利用区分、時間および利用料金表

利用区分	時間	個人料金	専用料金
昼 間	10：00～16：00	300 円	2,400 円
夜 間	17：00～23：00	300 円	2,400 円
昼 夜 間	10：00～23：00	390 円	3,100 円

- ・ 個人利用 … 個人で利用する場合。【定員 8 名】
- ・ 専用利用 … 工房貸切で利用する場合。
※定員に制限はありませんが、緊急時に備え代表者の方は、利用者の人数、氏名、連絡先を把握の上、利用申し込みをお願いします。
※利用当日までに利用料金を全額納入してください。

■予約・申込について

【予約】

- ・ 予約は、電話またはクラフト工房受付にて利用日の 2 か月前の同日から承ります。
- ・ 2 か月先の同日以降も連続して利用希望の場合、都度利用希望日の 2 か月前の同日に予約をお願いします。
- ・ 連続して利用可能な期間は、原則として 1 週間までです。

予約・受付・支払 クラフト工房 TEL 011-592-4122 [電話・窓口受付時間 9:45～17:00]

- ・ 休館日は下記のとおりです。
 4 月 29 日～11 月 3 日の毎月第 2・第 4 月曜日（祝日の場合はその翌平日）
 11 月 4 日～4 月 28 日の毎週月曜日（祝日の場合はその翌平日）
 12 月 29 日～1 月 3 日
 財団主催事業等の開催日、または準備日（日程についてはお問合せください。）

【手続・支払】

- ・ 予約後、利用当日までに受付にて料金をお支払いください。工房利用の際は、必ず「使用承認書」を工房で職員にご提示ください。

■利用日程の変更取消について

夜間区分利用の場合は、利用当日 17:00 までにクラフト工房窓口で手続きをお願いします。

変 更 利用日の 30 日前までに予約内容を変更し追加料金が生じた場合は、差額をお支払いいただきます。また、差し引き剰余が生じた場合は、差額の 5 割を返金いたします。

取 消 利用料金を事前納入後、利用日の 30 日前までに取消の場合は、利用料金の 5 割を返金いたします。

■利用にあたって

- ・ ご自身で制作ができる、中学生以上の利用を主とした木工経験者向けの貸工房です。制作の指導は行っておりません。また、制作目的以外の工房利用はご遠慮ください。
※初心者の方は、クラフト工房で主催している木工講習会および木工自由制作相談室をご利用ください。
- ・ 小学生のご利用は職員に相談してください。

- ・使用承認を受けた方以外は入室できません。工房利用を目的とする見学は職員に相談してください。
- ・工房を初めて利用する場合、夜間利用はできません。
- ・工房の夜間利用（17:00～23:00）については、事故防止のため、必ず職員にご相談のうえ、利用してください。また、緊急時に備え、緊急連絡先や避難経路を事前にご確認ください。
- ・専用利用について、事前支払いをした場合、「使用承認書」を当日ご提示いただいた後の利用開始となります。当日最初に会場にお越しになる方は必ず「使用承認書」をお持ちになるよう団体内で調整願います。
- ・工房利用中は職員の指示に従ってください。
- ・工房の利用時間には、準備・後片付け・原状回復・搬出等の時間が含まれます。
- ・制作作業終了後は、機械や作業台等の掃除を行い、原状回復をお願いします。
- ・工房内での物品販売や、料金を徴収して講習会を開催するなどの営業行為はできません。
- ・著作権・意匠権を侵害する恐れのある制作は承認を取り消す場合があります。
- ・利用期間中の物品の汚損、破損、紛失については当方で一切の責任を負いません。
- ・木工房ご利用の方は、万一の際の対応に備え、家族や親族など本人以外の緊急連絡先を登録させていただきます。
- ・機械や道具等で怪我をされた時は、速やかに職員にお申し出ください。
- ・事故防止および安全確保のため、職員が助言や補助をさせていただくことがあります。
- ・車でお越しの場合、駐車料金がかかります。
- ・木工房への搬出入に伴う工房裏への車両の乗り入れは、最徐行とし、歩行者および他の車両に充分ご注意ください。
- ・荷物の搬出入のため工房裏に駐車する場合は、搬出入終了後、速やかに駐車場へ移動してください。昼夜間・夜間利用の場合、工房裏駐車場への駐車は17:00以降とします。利用時は車内ダッシュボード上に臨時駐車許可証が見えるように提示してください。
- ・冬期間、屋根の雪や氷の状況により、危険防止のため、木工房裏ドアからの出入りを禁止する場合があります。その際は正面入口を利用してください。

【利用時間について】

09:45～	木工房開館。 材料等の搬入やクラフト工房にて利用受付が可能です。
10:00～	昼間区分利用の方は工房にて制作をしていただけます。
12:00～12:45	昼休憩。機械加工室には入室できません。 工作室での作業は可能です。工作室で使用できる貸出備品は3ページの表をご確認ください。
～16:00	昼間区分利用の方は16:00までに片付け・清掃および原状回復・搬出等を済ませて退出してください。工房裏が車両で混雑する場合がありますので、搬出作業は余裕を持って行ってください。
～17:00	夜間区分利用の方は、17:00までに利用手続きを済ませてください。 昼夜間区分利用の方は16:00以降も継続して作業可能です。 但し、機械加工室は16:00以降の利用はできません。
17:00～23:00	夜間区分利用の方は工房にて制作をしていただけます。 23:00までに片付け・原状回復・施錠等を完了し、門衛所に鍵の返却をお願いします。

■貸出備品一覧(有料、無料)

有料備品 (12:00~12:45、夜間区分は、すべて使用不可)	
1台 300円	大型製材機：一式 500円 (専用利用の場合は一式 1,000円)
ベルトサンダー 角のみ盤 木工旋盤	横挽き丸のこ盤 縦挽き丸のこ盤 手押し鉋盤 自動鉋盤 帯のこ盤

無料備品 (電動工具類)	
<<常時使用可能>> ボール盤 ドリル インパクトドライバー 電動サンダー(紙やすり持参) ベルトグラインダー スクローラー ※のこ刃持参 糸のこ盤 ※のこ刃持参	<<12:00~12:45、夜間区分は、すべて使用不可>> ハンド丸のこ ジグソー 電気カンナ ジョイントカッター ※ビスケット持参 ルーター(軸φ12)※常備するビット以外は持参 プランジマルノコ スライドマルノコ ディスクグラインダー ※ディスク持参 トリマー(軸φ6)※常備するビット以外は持参

無料備品 (手工具類)		
ロッカー 工作台(万力付き) 鉋 (平鉋、豆鉋、反り鉋) (四方反り鉋、南京鉋) 平ノミ 丸ノミ 彫刻刀(丸刀、角刀、平刀、印刀) 切り出し小刀 ドレッサー各種 キリ(三つ目キリ、四つ目キリ) 玄能 木槌	ハタガネ (45cm、55cm、60cm、90cm) 小型真鍮ハタガネ ペンチ クランプ ・ポニークランプ (180cm、140cm、85cm) (55cm、35cm) ・大型クランプ(155cm) ・L字クランプ(大、小) ・シャコ万力 ・クリップ	万力 アンビル(金床) 定規(2m、1m、60cm) ノギス 曲尺 スコヤ 野引き 釘抜き ノコギリ ナタ ※その他にも備品を取り揃えて おります。職員にご相談ください。

※電動工具によっては、制作に必要な刃物を常備しております(ルーター用ビット、トリマー用ビット、ドリル刃等)。常備していない刃物については、ご持参ください。

※上記の貸出備品以外の物品(紙やすり、接着剤、筆記用具等)はご持参ください。

※機械や工具類の破損等があった場合は、安全のため、必ずお申し出ください。

※専用利用時の有料備品は利用者同士で譲り合いながらの使用が可能です。

※大型製材機並びに一部電動工具類は、12:00~12:45 および夜間区分の使用ができません。

※備品について不明な点がありましたら、職員にご相談ください。

■持込材料等について

- ・木工房に持ち込める木材の大きさは原則として以下のとおりです。
 - ※ 作業台 1 台分の机上（150×80 センチ）で作業ができ、1 人で機械加工可能な大きさ
 - ※ 2 メートル以上の木材の持ち込みに
 - ※ 関しては、必ず事前にご連絡ください。事前連絡なく利用当日に 2 メートル以上の木材を持ち込まれた場合、お断りする場合があります。
- ・工房利用当日持参される木材、各種道具、上着等の私物は、使用する作業台、または備付ロッカーで保管してください。
- ・木工房は原則として私物のお預かりをお断りしています。使用する材料、作品、道具類は都度お持ち帰りください。ただし、一定要件の下、木工房職員が認めた場合は置き帰りを了承いたしますので、職員にご相談ください。

■大型加工機等の取扱について

- ・大型製材機または電動工具の使用については、経験があり使用方法と危険性を十分に理解されている方に限らせていただきます。なお、電動工具については一部の大型加工機を除き、操作の手ほどきや操作方法のアドバイスをを行います。ご希望の方は職員にお申し出ください。
- ・事故防止および安全確保のため、職員が助言や補助をさせていただくことがあります。
- ・機械加工室を安全にご利用いただくため室内の定員を 4 名としております。定員に達しない場合も、作業中の加工機に隣接する加工機の使用など、安全確保が難しいと職員が判断した場合は、入室や作業をお待ちいただく場合がございます。
- ・機械の運転中は、周囲、特に後方が最も危険です。機械使用者の背後の通行や運転中の話し掛けはお控えください。
- ・樹脂等の切断や研磨を行う場合は、職員の指示に従って作業と清掃を行ってください。
- ・機械、電動工具の使用の際は、事故防止のため作業に適した服装を心掛け、下記の点に留意してください。
 - * 上着の袖口や裾が機械に巻き込まれないよう袖しまり、裾しまりのいい服装で作業してください。
 - * 生地が薄いエプロン等は、巻き込まれる可能性があるため着用しないでください。
 - * 長い髪の毛は、ゴムでまとめるか帽子を着用し、機械に巻き込まれないようにしてください。
 - * 手ぬぐい・ネクタイ・スカーフ等の垂れ下がるものは、着用しないでください。
 - * 作業にあわせて防護用ゴーグル、耳栓、防塵マスク、帽子、防護エプロン等を着用してください。
 - * 軍手や手袋をはめて機械作業を行わないでください。
 - * 機械加工室では長袖・長ズボンを着用し、作業に適した靴を履いてください。
※半袖・半ズボン・サンダル・ヒール・かかとが覆われていない履物は不可
- ・12:00～12:45 および夜間区分利用の際は使用できない機械・備品があります。
- 3 ページの貸出備品表を必ず確認の上、使用申請をお願いいたします。

■その他

- ・繰り返し違反や他のお客様へのご迷惑が認められた場合は、工房の利用をお断りいたします。札幌芸術の森工房等使用約款を確認・了承の上、ルールを守り、安全を最優先して利用してください。